



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月13日

上場会社名 相模ゴム工業株式会社  
 コード番号 5194 URL <http://www.sagami-gomu.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大跡 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部部長 (氏名) 吉田 邦夫

TEL 046-221-2311

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	2,956	3.1	824	0.1	859	40.2	661	62.6
29年3月期第2四半期	2,867	15.5	825	156.0	612	119.9	406	158.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 706百万円 (183.8%) 29年3月期第2四半期 248百万円 (268.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	60.87	
29年3月期第2四半期	37.41	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	10,982	5,447	47.4
29年3月期	10,094	4,853	45.9

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 5,202百万円 29年3月期 4,629百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				10.00	10.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,900	3.3	1,700	2.4	1,600	3.3	1,200	7.8	110.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	10,937,449 株	29年3月期	10,937,449 株
30年3月期2Q	77,171 株	29年3月期	74,553 株
30年3月期2Q	10,861,776 株	29年3月期2Q	10,865,655 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が見られ、緩やかな回復基調で推移しました。しかし米国の経済政策の動向や北朝鮮の情勢等、先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高は29億56百万円（前年同四半期比3.1%増）、営業利益は8億24百万円（前年同四半期比0.1%減）、第1四半期連結累計期間で生じた為替差損が解消され、経常利益は8億59百万円（前年同四半期比40.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億61百万円（前年同四半期比62.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① ヘルスケア事業

ヘルスケア事業は、恒例の“サガミオリジナル 真夏のさびしんぼナイト”の開催、ユーチューバーとの交流、各種展示会への積極的な出店等、ポリウレタン製コンドーム・サガミオリジナルのブランド浸透活動に傾注しました。また、ラテックス製コンドームにおいてはユーザーのニーズに応えた新商品の発売を開始し、需要の喚起を図りました。この結果、売上高は22億27百万円（前年同四半期比4.3%増）、営業利益は9億62百万円（前年同四半期比3.8%増）となりました。

## ② プラスチック製品事業

プラスチック製品事業は、荷動きの悪さから販売数量が落ち込み、一部プラントの稼働停止から原料価格値上げの機運が高まってきました。この結果、売上高は6億20百万円（前年同四半期比0.3%減）、営業利益は69百万円（前年同四半期比9.7%減）となりました。

## ③ その他

その他の事業の入浴・介護サービス等の売上高は1億8百万円（前年同四半期比1.7%減）、営業損失は18百万円（前年同四半期は営業損失22百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8億87百万円増加し、109億82百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が5億31百万円、有形固定資産が7億61百万円増加し、現金及び預金が4億99百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億93百万円増加し、55億34百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億48百万円、短期借入金が4億19百万円増加し、未払法人税等が1億34百万円、長期借入金が1億16百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億93百万円増加し、54億47百万円となりました。これは主に、利益剰余金が5億52百万円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月17日に発表いたしました通期連結業績予想の数値から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,876,845	1,377,545
受取手形及び売掛金	2,051,278	2,582,579
たな卸資産	1,006,211	1,040,661
繰延税金資産	60,405	58,534
その他	42,886	70,407
貸倒引当金	△65,771	△63,064
流動資産合計	4,971,854	5,066,665
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,108,543	2,148,742
減価償却累計額	△1,341,339	△1,358,639
建物及び構築物(純額)	767,203	790,102
機械装置及び運搬具	5,322,272	5,356,372
減価償却累計額	△2,832,443	△2,905,677
機械装置及び運搬具(純額)	2,489,829	2,450,694
土地	841,577	1,095,770
建設仮勘定	392,460	916,603
その他	226,705	230,544
減価償却累計額	△175,790	△180,699
その他(純額)	50,915	49,844
有形固定資産合計	4,541,985	5,303,015
無形固定資産	5,703	5,340
投資その他の資産		
投資有価証券	507,497	551,600
繰延税金資産	9,589	-
その他	77,303	78,418
貸倒引当金	△19,257	△22,784
投資その他の資産合計	575,133	607,234
固定資産合計	5,122,822	5,915,591
資産合計	10,094,677	10,982,256

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	413,510	562,024
短期借入金	3,211,560	3,631,130
未払法人税等	332,520	198,018
賞与引当金	70,722	89,392
その他	476,267	418,896
流動負債合計	4,504,580	4,899,461
固定負債		
長期借入金	352,000	236,000
役員退職慰労引当金	287,345	304,326
退職給付に係る負債	85,482	79,223
資産除去債務	5,328	5,328
長期預り保証金	1,400	1,400
繰延税金負債	-	5,669
その他	4,806	3,304
固定負債合計	736,362	635,252
負債合計	5,240,942	5,534,713
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	547,436	547,436
資本剰余金	681,385	681,385
利益剰余金	4,082,166	4,634,646
自己株式	△25,829	△29,634
株主資本合計	5,285,158	5,833,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	224,775	255,676
為替換算調整勘定	△880,901	△887,294
その他の包括利益累計額合計	△656,126	△631,618
非支配株主持分	224,702	245,327
純資産合計	4,853,735	5,447,542
負債純資産合計	10,094,677	10,982,256

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	2,867,742	2,956,548
売上原価	1,440,495	1,477,047
売上総利益	1,427,246	1,479,501
販売費及び一般管理費	601,943	655,130
営業利益	825,303	824,371
営業外収益		
受取利息	1,546	1,086
受取配当金	6,894	6,692
作業くず売却益	7,494	5,830
為替差益	-	17,762
その他	10,810	7,477
営業外収益合計	26,745	38,849
営業外費用		
支払利息	3,352	3,484
為替差損	236,030	-
その他	19	584
営業外費用合計	239,402	4,069
経常利益	612,646	859,151
特別利益		
固定資産売却益	-	28
特別利益合計	-	28
特別損失		
固定資産除売却損	928	758
特別損失合計	928	758
税金等調整前四半期純利益	611,718	858,421
法人税等	199,491	178,321
四半期純利益	412,227	680,099
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,756	18,990
親会社株主に帰属する四半期純利益	406,470	661,108

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	412,227	680,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,149	30,900
為替換算調整勘定	△144,213	△4,758
その他の包括利益合計	△163,362	26,142
四半期包括利益	248,864	706,241
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	262,166	685,616
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,302	20,625



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。